



アドビシステムズ社、 ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 日本語版の提供開始を発表

**3次元 CAD データを Adobe PDF に変換し、より安全で確実な情報共有や共同作業を実現
大日本印刷株式会社、3次元 PDF 制作サービスを本格稼働**

【2007年5月15日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：ギャレット イルグ（Garrett J. Igg）以下、アドビシステムズ）は本日、3次元 CAD データを高い圧縮率で、安全性と信頼性に優れた Adobe® PDF に変換し、組織内外に広がるチームメンバーとの情報共有を可能にする ADOBE® ACROBAT® 3D の最新版である ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 が、2007年6月中旬から国内で提供開始されると発表しました。

自動車、航空宇宙、大型機械などの製造業や、エンジニアリング、建築・建設業界における設計エンジニア、技術文書の執筆者やクリエイティブプロフェッショナルは、ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 を使用することにより、あらゆる3次元 CAD ファイルやその他の重要なプロジェクトデータを、高い精度を保ちながら圧縮率の高い Adobe PDF に変換することができます。また、この長期保存用途としても可能な PDF ファイルを顧客や取引先、パートナー、その他組織内外に広がるチームメンバーと堅牢なセキュリティを維持しながら共有し、表現力豊かなコンテンツを介してのチーム共同作業や、異なる CAD フォーマットでも相互運用を可能にします。

大日本印刷株式会社は、2006年4月に CAD データをもとに実写レベルの3次元 CG を制作することで、カタログなどの印刷物やインタラクティブ・コンテンツの制作などを行うサービスを開始しています。このたび同社は ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 の提供開始にともない、同ソフトウェアを活用した3D PDF 制作サービス「CADVIZ REAL™」を本格的に稼働します。CAD システムによってフォーマットが異なるデータを、3次元 CG を制作しやすいように処理した上で、表面の材質感などを設定した3次元 CG の基本データを制作し、提供するものです。

大日本印刷株式会社 情報コミュニケーション研究開発センター 研究開発第1部 部長 五味英隆氏は、「3次元データを Adobe PDF で取り扱うことで、より内容が確認しやすく、また、より視覚に訴える効果的なドキュメントを作成することができます。こうしたドキュメントは、取扱説明書、カタログ、プレゼンテーションなどに活用することが可能です。Acrobat 3D Version 8 では、3D データの PDF 変換のパフォーマンス向上や、より大容量の CAD ファイルを PDF に変換できるようになり、今まで以上に3次元 PDF を制作しやすくなると期待しています」と述べています。大日本印刷株式会社、および同社が提供する3次元 CAD データを活用したサービス「CADVIZ REAL™」については、以下の URL をご参照下さい。

大日本印刷株式会社 <http://www.dnp.co.jp/index.html>

DNP CADVIZ REAL™ <http://www.dnp.co.jp/cadviz-real/index.html>

ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 で 3D モデルを Adobe PDF に変換すれば、広く普及した無償の Adobe Reader® のユーザとも効率的なレビュー作業を行うことができます。Adobe Reader のユーザは、詳細な 3D モデル構造を表示することができ、さらに ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 によって操作権限が付与された PDF であれば、3D モデルに直接注釈やコメントを付けたり、ものさしツールやクロスセクションツールを利用することも可能です。

リオン株式会社 技術統括部 聴能技術部 成沢 良幸氏は、「当社では現在、Acrobat 3D を新製品のプレゼンテーションに社内外で利用していますが、今後は Acrobat 3D を設計情報の閲覧・伝達手段としても大いに活用する予定です。3次元で設計された設計情報を3次元のまま下流工程に伝えるために、情報の発信側は Acrobat 3D を活用し、受信側は Adobe Reader で閲覧できる 3次元 PDF の構図は、その普及の容易性やファイルの信頼性の面で最適と判断しています。モノづくりの現場で 3次元データの活用を広げようとする今後の産業界の 3次元図面構想にとって、Acrobat 3D による 3次元 PDF の広がりは大きな存在になると期待しています」と述べています。

ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 は、ファイルサイズが大きく、複雑な構造を持つ CAD データを、非常に高い精度を維持しながら高圧縮な Adobe PDF ファイルに変換することが可能です。Autodesk Inventor、Dassault Systemes CATIA、PTC Pro/ENGINEER、SolidWorks、UGS NX と I-deas などの主要な CAD アプリケーションをはじめ、40種類を超えるフォーマットから 3次元 PDF への変換をサポートしています。ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 では、直接指定された幾何公差寸法、許容差情報、注釈などの仕様情報である製品製造情報 (PMI) が盛り込まれた PDF を作成することも可能です。また、ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 のユーザは、PDF から正確な製造 CAD データを STEP、IGES、Parasolid などの中間ファイルフォーマットに書き出し、機械加工や、工具や金型の設計などの下流工程で使用することもできます。

アドビ システムズ社のクロスプラットフォームのクライアント技術である Adobe Reader と Adobe Flash® Player は、世界中で 7 億台を超えるインターネットに接続された PC やその他の機器にインストールされています。

アドビストア提供価格 (送料別)

ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 (Windows® 版)

■ 通常版	135,870 円	(本体価格 129,400 円)
■ アップグレード版 (A) ※1	40,320 円	(本体価格 38,400 円)
■ アップグレード版 (B) ※2	74,445 円	(本体価格 70,900 円)
■ アカデミック版	40,320 円	(本体価格 38,400 円)
■ 無償体験版	Web サイトからのダウンロードで提供	

※1 アップグレード版 (A) の対象ユーザは、Acrobat 3D 日本語版の正規登録ユーザ

※2 アップグレード版 (B) の対象ユーザは、Acrobat 6.0 Professional、Acrobat 7.0 Professional、Acrobat 8 Professional 日本語版の正規登録ユーザ

2006 年 9 月 18 日から 2007 年 6 月中旬の提供開始日までに Adobe Acrobat 3D を購入したお客様は、提供開始日から 60 日以内に ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 へ無償アップグレードが可能です。

必要システム構成

Windows 版

- インテル® Pentium® III クラスのプロセッサ
- Microsoft® Windows® 2000 日本語版 (Service Pack 4)、Windows XP (Service Pack 2) Professional、Home Edition、Tablet PC Edition 日本語版または Windows XP Professional x64Edition 日本語版、Windows Vista™ (32bit および 64bit) Ultimate、Enterprise、Business、Home Premium、または Home Basic 日本語版
- Microsoft Internet Explorer 6.0
- 512MB 以上の RAM (1GB 以上を推奨)
- 1.6GB 以上の空き容量のあるハードディスク (オプションのインストールファイル用 キャッシュのための容量を含む)
- 最適なパフォーマンスには、Pixel Shader をサポートする NVIDIA® または ATI® ビデオカードおよび DirectX® 8.1 または 9 を推奨
- 1,024 × 768 以上の画面解像度をサポートするディスプレイ
- DVD-ROM ドライブ
- プロダクトアクティベーション (ライセンス認証) 用にインターネット接続環境、または電話回線
- Microsoft Office 文書に 3D モデルを取り込み、ワンクリックで PDF を作成するには、Microsoft Office 2000/XP/2003/2007 が必要

Adobe Acrobat 3d capture Utility をサポートする UNIX プラットフォーム (インストールオプション)

- Sun™ Solaris™ 2.8 : UltraSPARC® プロセッサ
- IBM® AIX® 5.2 : POWER4 または PowerPC® 604 プロセッサ
- HP-UX 11.0 : PA-RISC 2.0 プロセッサ
- SGI™ IRIX™ 6.5 : RISC 4000 プロセッサ
- 200MB 以上の空き容量のあるハードディスク

ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 の詳細については <http://www.adobe.com/jp/products/acrobat3d/> をご覧ください。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。